

# 第1回 介護ロボット導入研修会

愛媛県社会福祉協議会では、今年度から厚生労働省の委託を受けて「愛媛県介護ロボット相談窓口」を設置し、標記研修会を下記のとおり開催することとなりました。本研修会は、**介護事業所の経営戦略として、テクノロジーの導入を進め、生産性&働きがい**を向上していくことの大切さを学ぶことを目的としています。

外部環境が大きく変化し、ロボット、ICT、科学的介護、働き方改革など様々なフレーズが飛び交う今、これからの介護経営や現場にとって大事な要素を学び、ともに実践していただく仲間を求めています。ぜひこの機会にご参加ください。

日時

令和4年 9月 6日(火) 14:00～16:00

参加費無料

会場

【現地会場】 愛媛県総合社会福祉会館 2階 「多目的ホール」(定員:40名)  
(松山市持田町三丁目8番15号)

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関を利用してお越しください。

【オンライン】 Zoomミーティング(定員80名[80アカウント])

※申し込みは先着順とし、定員を超過した場合は、お断りすることがあります。

プログラム

13:30～ 受付開始 (オンラインの方は、Zoomログイン開始)

14:00～14:05 開会・オリエンテーション

14:05～14:15 説明「介護ロボット導入支援事業等について(仮題)」

愛媛県保健福祉部 生きがい推進局 長寿介護課

14:15～15:10 講演

「経営戦略としてのテクノロジー導入を踏まえた生産性向上の取り組み」

15:10～16:00 実践ワークショップ

「事業所のありたい姿と現状把握」

「生産性向上で成果を出すための経営者の役割」

16:00 閉会・アンケート記入

登壇者

(講演・ワークショップ)

鎌田 大啓(かまた ともひろ)氏

株式会社TRAPE 代表取締役

厚生労働省の推進する介護現場の生産性&働きがい向上、介護ICT導入などに関して豊富な実績を有しており、本事業においてモデルとなる事業所への伴走支援も担当。



参加対象 : 愛媛県・高知県内の介護事業所の施設長・管理者、経営層等



【問い合わせ先】

愛媛県社会福祉協議会 福祉人材部 長寿推進課(担当:森田・林)

〒790-8553 松山市持田町三丁目8番15号 愛媛県総合社会福祉会館2階

TEL 089-921-5140 / FAX 089-921-3398

Eメール chouju@ehime-shakyo.or.jp

お申し込み  
は裏面に

## 申込方法

FAXの場合 ⇒ 089-921-3398

Eメールの場合 ⇒ [chouju@ehime-shakyo.or.jp](mailto:chouju@ehime-shakyo.or.jp)

ホームページからの申込み ⇒ <https://onl.la/x764JMv>



申込期限：令和4年8月31日(水)まで

### 所属先情報

所属先名称		担当者名	
所在地	〒		
電話番号		FAX番号	

### 参加者情報

氏名	役職	参加方法 (該当に☑)	備考 (オンラインの場合は招待メールの送信先)
		<input type="checkbox"/> 会場参加 <input type="checkbox"/> オンライン参加	
		<input type="checkbox"/> 会場参加 <input type="checkbox"/> オンライン参加	

※会場での参加をお申込みいただいた方は、当日、直接会場までお越しください。  
(参加決定通知等は送付しません。)

※オンライン参加の方には、開催の3日前を目安に招待メールをお送りします。

### 申込時アンケート

- 今回のセミナー参加のきっかけは？ (ひとつ)
  - 現場に課題が多くなるとかしたい
  - 業務改善を始めたい
  - 業務改善を始めましたが上手くいっていない
  - ICT/ロボット導入を行いたい
  - その他 (以下に記入)
- 業務改善活動をしたことがありますか？ (ひとつ)
  - ある (上手くいった)
  - ある (現在取組み中)
  - ある (上手くいかなかった)
  - ない (これから取組む予定)
  - ない (検討中)
- 厚労省の生産性向上ガイドラインについて (ひとつ)
  - 役立った
  - 読んだがそれだけでは上手く取り組めない
  - まだ読んでいない
- 業務改善の成果を出すには何が必要ですか？ (2つまで選択)
  - 経営層のコミットメント
  - ミドルリーダー層の頑張り
  - 現場スタッフの頑張り
  - 外部専門家による伴走支援
  - その他 (以下に記入)
- 業務改善にかかわる助成金・補助金を活用したことがありますか？ (ひとつ)
  - ある (ICT/ロボット導入)
  - ある (業務改善支援)
  - ない (これから活用したい)
  - ない (活用予定はない)
- 都道府県の基金を用いた業務改善支援事業 (専門家費用の1/2補助など) について (該当をすべて選択)
  - 自分の地域で支援事業があるかどうか知っている
  - 自分の地域で積極的に支援事業を行ってほしい
  - 事業所単位での支援なら積極的に申込みたい
  - 地域のモデルとなるための支援なら積極的に手上げしたい
  - 特にいま必要とはしていない

<講師への質問など>